

# 日本マクロエンジニアリング学会 第37回冬季研究大会

主催：日本マクロエンジニアリング学会（JAMES）

後援：日本工業大学

NPO マクロエンジニアリング研究機構(RIMEP)

日本マクロエンジニアリング学会は「研究、発表、実装を通じ、社会に貢献する」としております。本研究大会では、インフラ整備の源泉となる“開発思想”、“人材育成”、およびエネルギー/環境問題への切り札となる（か）“低温スターリングエンジン”について、マクロエンジニアリング的取り組みをご提案し、質疑、総合討論を通じ、皆様と考察したく存じます。

一般の方も含め、多くの会員の皆様のご参加と活発な質疑をお持ち申し上げます。

日 時 2019年12月21日(土) 14:00~16:15

場 所 日本工業大学 神田キャンパス（アクセス：半蔵門線神保町 A1 出口徒歩1分）

参加費 一般：5,000円（初回に限り一年間、本学会準会員になれる特典あり）  
本学会員：0円（学生は有効期限内の学生証を掲示いただければ無料）

プログラム 一般公演 発表30分、質疑5分（発表者交代を含む）

13:45 開場、受付

14:00 開会あいさつ 日本マクロエンジニアリング学会 会長 茂木 創

14:10 「開発思想の系譜～社会資本の変遷から『成長の限界』の本質を考える～」  
鳴尾真二（(株)鳴尾総合研究所）

14:45 「公民連携手法による次世代人材育成のためのプラットフォーム創設に関する一考察」  
新田義修（岩手県立大学）

15:20 「低温スターリングエンジンの設計」  
辻目英正（(株)デザインウォーター），八木田浩史（日本工業大学），小島紀徳（RIMEP）

15:55 総合討論/閉会の挨拶 日本マクロエンジニアリング学会 理事長 角田晋也

お問い合わせ 日本マクロエンジニアリング学会事務局  
〒195-0054 東京都町田市三輪町 530-1 (株)デザインウォーター内  
電話 044-701-0600 FAX 044-988-1876  
Mail : info@jame-society.jp URL : <http://www.jame-society.jp/>



## <沿革>

日本マクロエンジニアリング学会は、元外務大臣の大来佐武郎氏、OECD 科学技術政策委員会議長(当時)の大島恵一氏、元東京大学総長茅誠司氏、日本学術会議会長(当時)の伏見康治氏、日本学士院(当時)の和達清夫氏らの肝煎りで、1985年に創設された学術団体です。